

令和元年度 第5回全体庁議（7月9日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(1) 会計年度任用職員制度の検討状況について[総務部]
----	-------	--------------	------------------------------

■ 提案・報告の趣旨

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律が来年4月から施行され、一般職の会計年度任用職員制度が創設されることから、本市の制度導入検討状況について、令和元年8月1日の総務委員会に報告を行うもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

○制度導入の経過

・制度導入により、任用・服務規律等の整備が図られるとともに、特別職非常勤職員(嘱託職員)及び臨時的任用職員の任用要件が厳格化され、その大部分が一般職の会計年度任用職員へ移行することとなる。

○任用

・原則公募、年齢上限は設定しない
・客観的な能力実証を経て再度任用は可能

○勤務形態

・フルタイム勤務又はパートタイム勤務

○服務に関する規定

・人事評価、分限及び懲戒、服務に関する規定が適用

○給料・報酬

・職種ごとに設定される月額を勤務時間に応じて支給
・期末手当を支給

■ 今後のスケジュール

令和2年4月からの会計年度任用職員制度施行に向け取り組んでいく。

・令和元年8月1日 総務委員会へ報告
・令和元年9月 条例案を提案予定
・令和2年4月 制度施行

■ 審議結果

・同内容で、8月1日総務委員会へ報告することで了承された。

■ その他、指摘事項等

・特になし